

moshi moshi

2003 Vol.21

お医者さんと上手にコミュニケーションしましょ



子供なのに頭痛を訴える

「子供に頭痛はない」と昔からいわれているが、実は結構ある。繰り返す頭痛には片頭痛と緊張性頭痛があり、緊張性頭痛は精神的な不安やストレスと関係があり、片頭痛は体質的なもの。だから家族に頭痛もちがいると幼児期でも頭痛を訴える場合が少なくない。

また、緊張性のものは子供にはないと考えられていたが、最近は幼児にもみられるといわれる。子供にもストレスが強い時代のせいかもしれない。

しかし、あまりに長引くもの、ハードなものは放置せず、まずは小児科医に相談してほしい。



夜寝てから脚を痛がる

昼間は元気に動きまわっているのに、夜寝てから脚が痛いと泣いたりする子が意外に多い。かつてはこれを「成長痛」と呼び、夜は成長ホルモンがたくさん出て骨が伸びるせいなどといわれたが、いまでは、昼の遊びすぎ、疲れすぎであると考えられている。足をさわってみても熱くもなく、翌日はなんともなく普通に歩いているなら心配はまったくいらない。不安があると痛みが強くなることはある。さすってあげれば寝るならまず心配はないが、痛みがひどく長いこと続き、歩き方がおかしいときは整形外科医に相談するとよい。



昔は「肺炎」はこわい病気でしたから、孫が「肺炎で入院した」などと聞くと大騒ぎをするお年寄りもおられるようですが、現在ではほとんどの肺炎はウイルスやマイコプラズマが原因で、いわば風邪の延長上の病気です。肺に膿がたまるような重症の細菌による肺炎はまずないので肺炎といわれても深刻にならなくてもよいようです。

この小冊子の内容は「医師による発育・発達・病気の電話相談」からの内容を抜粋したものです。

03-3219-0797 受付日時 毎週水曜日 14時～17時
(週2回) 毎週金曜日 10時～13時

低身長はメールでも受けつけています

アドレス moshimoshi@pep.ne.jp

ホームページ <http://club.pep.ne.jp/~moshimoshi/>

監修

横田俊一郎先生（横田小児科医院院長）

構成／泉美智子 イラスト・レイアウト／いとうやすこ

肺炎はこわい病気？

肺炎で入院までしたわが子
私の不注意？
どんなことに注意したら
いいのでしょうか。

— 1才1か月Sちゃんのママの電話相談から —

― 先日、風邪から肺炎になって入院したのですが、夫や姑から私の不注意のせいと…。今後肺炎にさせないためにはどうしたら？

先生 ● 肺炎は今ではたいした病気ではありません。風邪の延長と考えていいのですが。

― 風邪の延長といっても違う病気ですよね。

先生 ● ほとんどの風邪はウイルス感染によるものですが、感染すると上気道と呼ばれるのどのあたりの粘膜に炎症を起こします。この上気道と呼ばれる

ところは肺までつながっているの、ひどくなると炎症が先まで進んで肺炎になることもあるということです。ですからそれぞれが独立した病気ではなく、一連の病気といえるのです。

― でも、なぜ入院になったのでしょうか。

先生 ● ウイルス性の肺炎でも呼吸が苦しくなることがあり、悪化すると細菌による肺炎になることがあり、治りにくかったり、合併症が出ることもあるからです。

― 最初風邪と診断されても、その後肺炎に進むことがあるということですが、そのサインのようはものはないのですか。

先生 ● 決め手はぐったりして不機嫌、食欲もないなどでしょうか。また、高熱で咳が激しく、呼吸が速くゼーゼーすることが多いのです。月齢の低い赤ちゃんは高熱やひどい咳が出ないこともあるので、熱が高くなってもぐったりしておっぱいも飲めないようならすぐにみてもうたほうがいいですね。

初期では聴診器で胸の音を聞いても肺炎らしい特徴が確認できないことが多いので、最初に風邪と診断されていてもぐったりしてきたら再度の受診が必要です。

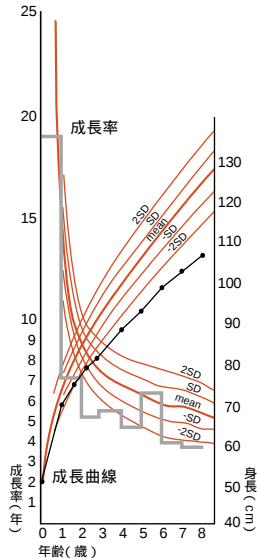


8才で105.8cmの男の子。
オクテの私に似たと考えてよいか

Q 生まれたときは50cm、3026gで平均的な大きさだったのですが、1才で69cm、6.78kgと大・中・小でいうと「小」になって、それからもずっと小さいままです。実は私は現在168cmあるのですが、オクテでした。15～17才で伸びたのですが、それまではずっと「小」の部類でした。これは私に似たと考えていいのでしょうか。夫も私と同じくらいの身長です。

A このお子さんの低身長はかなりのもので、「親に似たせい」とのんびり構えていないほうがいいと思います。8才の男の子の平均身長は125.3cmですから、このお子さんは平均の子より20cmも低いのですし、成長率も標準をかなり下回っています。

低身長の原因は成長ホルモン不足だけでなく、いろいろな病気も考えられますので、遠くでも専門の先生のところになるべく早く受診することをおすすめします。最初は外来での簡単な検査です。初診時には母子手帳、学校でもらったデータなどこれまでの成長の記録を持参してください。



発達

低身長

自分で
食べられない



3才5か月にもなるのに
自分で食べられないのは発達の異常？

Q 何でもやってやってばかりで、自分で何もしないのです。特にごはんはまったく自分で食べる意欲がなく、私が口に入れてやらないかぎり食べません。食欲はあまりあるほうではありません。もうき幼稚園に入りたいと思っているので不安です。この子の発達に問題があるのでしょうか。手が異常に不器用かと…。

A 人は日々手を使うことで器用になっていくのです。この子の発達の問題ではなく、お母さんが何でもしてあげてきたせいで、手を使うチャンスがなく、それでできないだけではないでしょうか。ひとりめの子にときにある話なのですが、特に食が細い子だと、親は不安から少しでも多く食べてもらおうと、自立のことはあともわしにして、子供の口の中に入れるだけでこの年齢まで来てしまうことがあるのです。

くっつきやすい食べ物をスプーンでくっつけて自分で口にもっていかせましょう。コツはほめること。「上手じゃないの。もうひとつ」という調子で、自分でできる喜びを実感させてみませんか。